

IkiIki

大阪府済生会中津病院 広報マガジン『いきいきなかつ』

Nakatsu

Vol. 115 TAKE FREE



教えて先生
医療にまつわる **数字アレコレ**

特集 P.3 - P.6
放射線診断科 部長インタビュー

休診日のお知らせ

休診日カレンダー

2023年

5月～7月

赤丸は休診日です

5月 May

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
		●	●	●		●						●	●							●						●	●		●	*

6月 June

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
			●						●	●							●						●	●					

7月 July

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
●							●	●						●	●						●	●							●	

【診療日・休診日のお知らせ】

休日となる月曜日は通常通り診療を行います。

そのための振替休日が原則として同じ月の第1土曜日となります。

※詳しくは各診療科にお問い合わせください。

*5/30は創立記念日のため休診となります。



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部
大阪府済生会中津病院

WEBサイトをご覧ください

<https://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/>

携帯・スマホの方はこちらよりアクセス▶



〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目10番39号 TEL:06-6372-0333(代表)

○初診の方・再診で予約のない方 8:30~11:30(再診受付機8:00~) ○再診で予約のある方は、ご予約の診療時間までに受付をお済ませください。

○休診日 第2・第4土曜、日曜、祝日、12/31~1/3

令和5年4月26日発行 第115号 発行元:大阪府済生会中津病院 広報課 お問い合わせ 06-6372-0333

2023年4月開設

大淀南医療福祉総合施設

「済生会大阪乳児院／中津特別養護老人ホーム喜久寿苑／済生会大阪北リハビリテーション病院
大阪済生会中津看護専門学校／中津病院訪問看護ステーションサテライト大淀



大淀南医療福祉総合施設が2023年4月に開設されました。
済生会中津病院との緊密な連携のもと、地域の皆様が健康で幸せを感じる生活が過ごせるよう、「済生」の心で、人々に優しい包括的な医療・福祉サービスの提供に努めます。

所在地：〒531-0075 大阪市北区大淀南2丁目2-51



ごあいさつ

この度、大淀南医療福祉総合施設を開設しました。大阪府済生会中津医療福祉センターは、長きに渡り医療・福祉・保健事業を、包括的に展開してきました。しかしながら、福祉各施設の建物が老朽化するとともに、大部屋中心の居住室など、変化する社会のニーズに合わなくなりつつありました。利用者の方々に、より快適な環境下で過ごしていただくため、各施設を、大淀南へ新築移設することとしました。合わせて、これからはますます重要となる急性期医療の後のリハビリテーション体制を強化するため、中津病院の急性期病床の一部を移行し、福祉施設と同じ建物内に大阪北リハビリテーション病院を新設しました。これらの開設により、これまで以上に地域における医療・福祉・保健の増進に寄与していきたいと思っております。

大阪府済生会中津医療福祉センター 総長 川嶋成乃亮



9階 済生会大阪乳児院

近年、入所する子どもを取り巻く社会は急激に変化し、複雑な背景は入所する子どもたちのみならず、両親にも影響しています。また、コロナ禍で人との交流が制限され、虐待の状況は厳しさを増しています。済生会大阪乳児院は地域に対する母子支援に力を注ぎ、医療的ケアの必要な乳児の受け入れを今後も進めていきます。子どもたちは守られ、愛着を持って育てられる権利があることを大切に、豊かで健康な生活を送ることができるように努めていきます。



6・7・8階 中津特別養護老人ホーム喜久寿苑



当苑は、4月1日に大淀南地区へ移転し、従来型特養からユニット型特養(特養100床・ショート10床)へと生まれ変わります。当苑は、ユニットケアの理念に則り、「入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したもの」を目指します。また、中津病院と連携しながら、より満足いただける医療・介護ケアの充実に努め、地域の皆様から信頼され、地域に貢献する特養として、努力していきたいと考えています。今後とも皆様方の温かいご支援をお願いします。

3・4・5階 大阪北リハビリテーション病院

済生会大阪北リハビリテーション病院は、済生会中津病院の回復期病床機能(96床)を移設し、5月1日から患者さんの受け入れを開始します。患者さんが退院後に、自分らしく自分の場所で生活できるように、いつでもどこでもリハビリできる施設をコンセプトとし、多職種で何度も議論を重ね、コンパクトで機能的なリハビリテーション病院を構築しました。急性期機能を担う済生会中津病院と密に連携し、患者さんのスムーズな社会復帰と在宅復帰を目指していきますので、今後ともよろしくお祈りいたします。



2階 中津看護専門学校



1918年に、病院附属看護婦養成所として発足。105年の歴史において、済生のところをもとに人々に寄り添い医療や地域で活躍する多くの人材を輩出してきました。複雑な社会の中、さまざまな価値観を持った人々に対して、多様性を受容しその人らしく生きることを支えられる人間性豊かな看護師の育成を目指します。より一層、地域の皆様に貢献できるよう、学校職員が一丸となって努力していきます。

1階 中津病院訪問看護ステーション サテライト大淀

夏頃オープン予定

2040年の多死社会、働き世代減少に向けて、地域における医療・介護の対応準備が必要となります。中津病院の3番目の訪問看護ステーションとして、「サテライト 大淀」を大淀南複合福祉施設内に開設し、地域の高齢者施設や在宅看取りを含む、24時間の対応ができる全世代型の訪問看護を目指していきます。



放射線診断科
部長 西田 典史

どこに異常があるか？
CT、MRI、Rーなどの画像を読み解く、読影レポートの年間作成数。

体内の画像情報を基に 最適な治療へ導く。

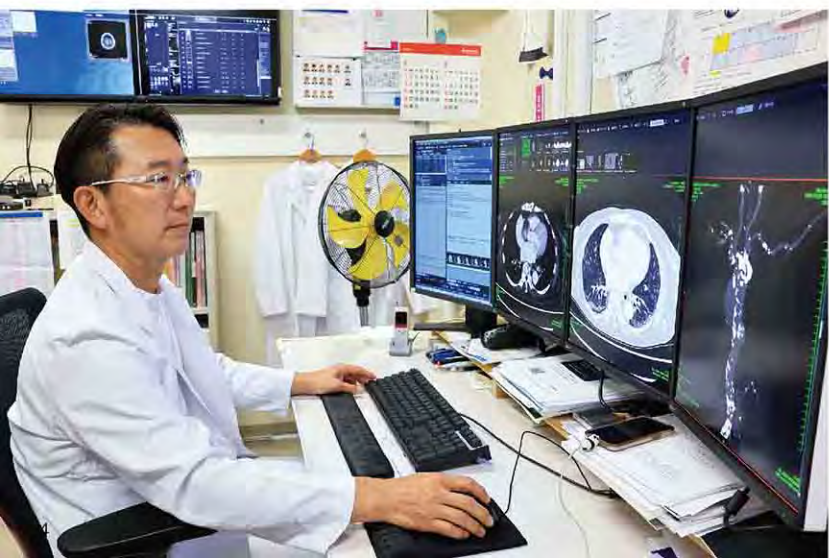
中津病院の放射線科は診断と治療の2部門に分かれており、私たちは放射線診断科になりまして。今回、挙げさせていただいた「36645」という数字は、この放射線診断科の実績を示す「読影レポート」の年間作成数です。「読影」とは、CT、MRI、Rーといった高性能な検査装置を使って撮影された画像をモニターを用いて確認し病状を診断することで、「読影レポート」は異常の有無や、患者さんの疾患や状態についてまとめたものです。1日にすると平均150件ほど。診断科のメンバーは現在7人ですから、結構な数といえるかもしれません。

私たちが直接、患者さんとお会いして診断するわけではないのですが、専門診療科と連携を図り、患者さんに最適な治療を受けてもらえるよう適切な画像診断を提供しているところでは同じ目的を持って業務に当たっています。時に、画像診断において関心領域以外の重要所見や緊急性を有する所見が偶然、診られることも。その場合は、レポート作成に留まらず、依頼医師に直ちに連絡してスピーディーに対応できる体制を図ります。ですから、当科は他の科との連携も密。いわば専門診療科間の症例の交通整理のような役割を担っているという意識を持ち、迅速な判断を心掛けています。違う病気が複数存在することもあります。私たちが全体をフラットに診ていますので、見落としは少ないと思います。

身体に優しい低侵襲治療 「IVR」への 取り組み。

放射線診断科は画像診断によって多様な診療科をサポートする役割が主ですが、実はもう一つ、低侵襲治療「IVR」にも携わっています。IVRとは、「Interventional Radiology（インターベンショナルラジオロジー）」の略で、画像下治療とも呼ばれています。体内の臓器や血管の病変にカテーテルや針を挿入し、血管造影やCTなどの画像で確認しながら行う治療や検査です。低侵襲ですので身体への負担はごく少なく、高齢の患者さんにも安心して外科手術レベルの治療を受けていただけるため、現在では欠かせない治療方法になってきています。

特に緊急を要する動脈出血に対する止血術は、画像診断に精通する放射線科医師が行なっており、増加傾向に。その内訳は、喀血、肝細胞がんなどの腫瘍破裂から、胃・十二指腸潰瘍、急性膵炎、術後出血、腎生検後や産後の出血、特発性後腹膜出血まで、多岐に渡っています。



※広報誌撮影のため、スタッフはマスクを着用していませんが、通常の業務では着用しています。



早期発見と治療への 確かな装置と技術を駆使。 スピーディーな 連携にも力を注ぐ。

この場でお伝えしたいのは、画像診断すると、さまざまな病気を早期に見つけることができるということ。そのためにも、CTやMRI検査を恐れずにしっかりと受けて、適正な診断・治療につながっていただきたいと願っています。MRIは、放射線の被ばくはなく、CTは、仮に全身撮影しても20

30秒と、わずかな時間で検査できるのがメリット。放射線の被ばく量についても、放射線技師が患者さんの検査目的や体格に合わせて撮影条件を設定しており、人体への影響も心配ありません。

また、中津病院では、MRI3台（3T×1/1.5T×2）、多列のCT2台（320列/128列）、核医学検査（SPECT/CT）1台と、高性能検査装置を配備。新しい撮影技術である3次元再構成画像や、解析ソフトなどの画像処理技術を駆使して検査と所見レポートの作成を行っています。



丁寧で正確な画像検査・診断・治療をモットーに、患者さんがより良い診療を受けていただけるよう努めるとともに、クリニックからの紹介も積極的に行い、細やかに、スピーディーに判断できる態勢を整えています。

思いやりと活力にあふれる 中津病院の屋台骨 として、 全力を尽くしたい。

読影レポートを基に治療方針などについて、実際に治療に当たる先生方からさまざまな相談を持ち掛けられることもあります。そういった時も、より適切な治療に導けるように進めていくのが私たちの使命です。

画像診断は診療の中枢を担う欠かせない領域。診断科が優れていれば、良い病院になっていくし、逆に劣っていたら見落としが多くなり病院の信頼度も下がります。ですから病院の「屋台骨」に例えられるのではないかと考えています。中津病院は今、志手院長のもと、「思いやりと活力にあふれる病院」へ、さらなる発展を遂げようとしています。まさに当科はその屋台骨として、中津病院の診療の質の向上と近隣クリニックの発展を支えていきたいと考えています。

放射線診断科

他の科と素早く連携。
交通整理的役割を果たす
「冷静沈着」なチーム。

メンバーに共通して言えることは、皆「冷静沈着」だということ。とです。画像から大きな病気が発見されても慌てないことは当然ながら、さらに他の病気が隠れていないか細かく診ていこうとする落ち着きと、理性を保てるスタツフばかりです。1つの病気に捉われ過ぎると、重大な病気を看過することにもなりかねません。多角的に、全体的に診て、しかも画像の件数も多いので判断もスピーディー。とっさの場合にも的確に専門医へ連携しながら、疑問は相談し合い全てを即決しないようにも心掛けています。

STAFF紹介

矢野 祐子先生 〈紹介者：西田先生〉

3人のお子さんの母でもある矢野先生。お子さんはまだ小さくて手が掛かる時期なのに、時間を作りながら頑張っておられます。人柄は控えめで温厚。決して前に出ていくタイプではないですが、患者さんにも女性特有の優しい言葉で接しておられ、「高齢の患者さんにも慕われています。自身が目指す人間像は「日進月歩」とのこと。迅速でありながら丁寧に取り組む仕事ぶりにも、その言葉が体現されていると感じます。



放射線診断科 部長 西田 典史

最近ハマっているもの

「テニスとゴルフ」

体を動かすのが好きなので、その手段として。一時はマラソンにもハマっていましたが、今は年齢も考慮(笑)しつつ、テニスは週1回レッスンに通い、ゴルフは仲間とラウンドを楽しんでいます。スコアは90~100くらいかなあ。



TEAM STAFF

小川 聡幸 先生
がいじゅうない ごと
外柔内剛

富田 雄一郎 先生
にっしんげっ ぽ
日進月歩

谷口 脩二 先生
せんしばん ごと
千思万考

米田 昌平 先生
たいきばん せい
大器晩成

阪井 剛 副部長
たいぜんじやく
泰然自若

西田 典史 部長
いふうどう とう
威風堂々

矢野 祐子 先生
にっしんげっ ぽ
日進月歩

先生方が目指す人間像は？四字熟語で表現してもらいました。

FOCUS

2022年 患者満足度調査



病院が、より質の高い医療サービスを提供するためには、医療技術は当然のことながら、全職員と患者さん・利用者さんとの接点においても「満足度」を高める必要があります。病院に足を踏み入れ、診療・検査・治療が終わり、会計を済ませて出て行かれるまでの間、医療以外の事柄についても、「この病院にかかって良かった」と思っていただけることが少しでも多くなるように、何が足りないのか、改善する点はあるのか、などを常に考え、実行することが求められます。このことを客観的に評価するために(公益財団)医療機能評価機構の「病院機能評価」では、患者満足度・待ち時間調査を定期的に行うことを求めています。

中津病院では毎年夏の終りに、それらの調査を行なっていますが、2022年度の患者満足度調査につきましては、昨年度に続き、「コロナ禍による医療環境の変化もあり、患者さんおよび関係者の健康・安全を第一に考えた結果、感染状況が少し落ち着いて10月に実施しました。調査対象も「入院満足度調査」のみとし、アンケート記入形式で間接的に回収する形となりました。アンケート設問項目は以下の通りで、今年度も入院の患者さん238人の方から貴重なご意見をいただきました。ご協力、誠にありがとうございました。

結果は次の通りです。

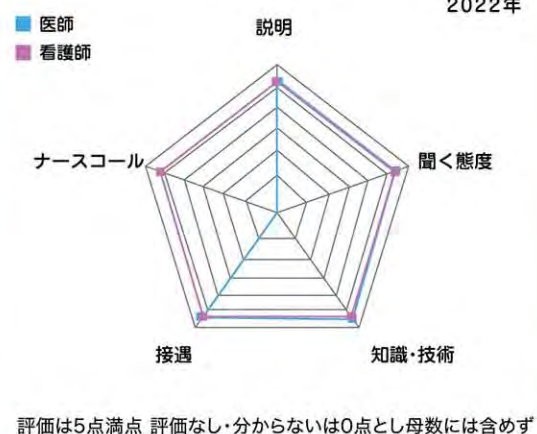
設問①では、男性の方が若干多く、「60歳以上」の入院患者さんが7割を超えており、最も多い年齢層が「70歳代」でした。

設問②の「当院を選ばれた理由」については(グラフ1)、例年通り他院からの紹介の方が134人と最も多く、5割以上の方が紹介先として中津病院に紹介された方でした。続いて交通の利便性を回答された方が64人(27%)と中津病院の立地の良さが伺えます。しかしながら、大阪の中心に病院があることから、感染リスクを心配される声もありますが、中津病院では基本的な感染対策の徹底を引き続き行っており、安心して受診していただける環境にあります。また、済生会病院であることや病院の評判、医療設備の充実を挙げられた方も多く、病院の質を評価していただけた結果となりました。反面、ホームページを見て受診されたと回答された方は2人(0.8%)と少ない結果でした。中津病院のホームページは大幅にリニューアルされ、より詳しく分かりやすくなっていますので、一度ご覧いただければと思います。

Q. 設問

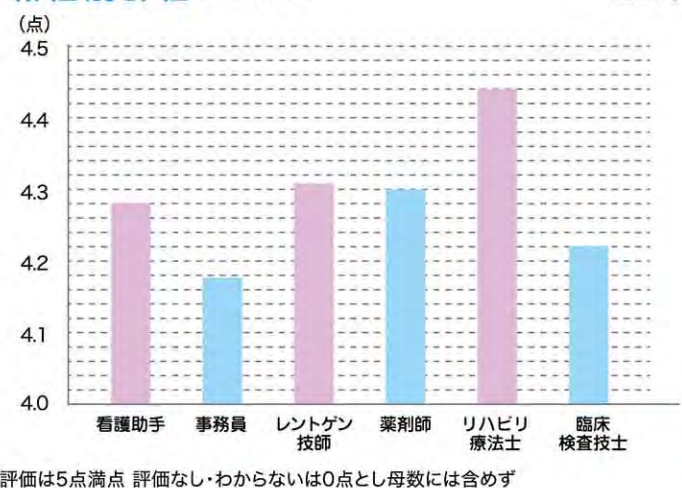
- ① 性別と年齢について
- ② 当院を選ばれた理由について(選択肢より複数回答)
- ③ 医師について(説明・聞く態度・知識・技術・接遇)
- ④ 看護師について(説明・聞く態度・知識・技術・接遇・ナースコールへの対応)
- ⑤ 入院に関わるその他スタッフについて
- ⑥ 安心して診察・検査を受けることができていますか
- ⑦ 病室環境について
- ⑧ 病院食について
- ⑨ 病院設備について
- ⑩ 感染対策について
- ⑪ 友人やご家族に当院での診察・検査を勧めるか
- ⑫ その他(ご意見)フリーコメント

職種別評価 医師・看護師 (グラフ2-1) 2022年



設問③④では、医師・看護師の対応について(グラフ2-1)、「とても良い」「良い」「普通」「少し悪い」「悪い」までの評価を5点満点で換算しました。対応に関しては、医師・看護師ともに、「説明」「聞く態度」「知識・技術」「接遇」「ナースコール対応」の全ての項目で4点以上となり、昨年度4点以下であった「説明」「知識・技術」において改善がみられました。

職種別評価 (グラフ2-2) 2022年



設問⑤では、医師・看護師以外の職種についてもお伺いしていますが(グラフ2-2)、全ての職種で4点以上の評価でした。

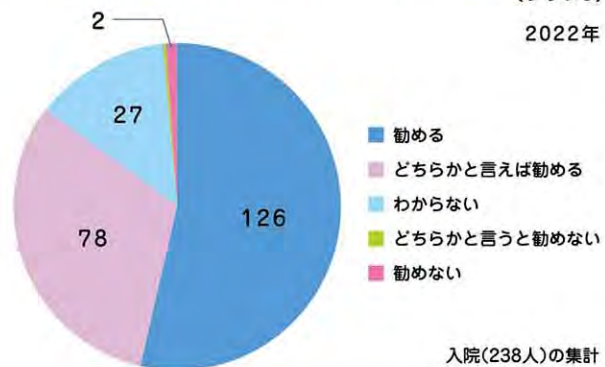
Message

この調査を行い、皆様から多くのご意見をいただき、医療サービスの改善および質の向上のために努力すること、より一層の期待に応えられる病院づくりを目指したいと考えています。「患者さんにとって最も安全な病院、最善の医療サービスを提供する病院」を実現するために役立てていきたいと考えています。今年度もアンケート調査にたくさんの方にご協力いただき、ありがとうございました。

〈文責〉患者サービス委員会 梅田 謙一

病院等で困っている方がおられた場合 当院での診察・検査を勧めますか?

(グラフ3) 2022年



設問⑥の、診察・検査の安心感については、およそ7割の方が「満足している」と回答していただいています。

設問⑦⑧⑨の、「病室環境」「病院食」「病院設備」については3点台と、昨年度に引き続きやや低めの評価でしたが、「病院食」に関しては3.7点と昨年度2.5点から改善がみられました。

設問⑩で院内の「感染対策」について聞いていますが、「とても良い」「良い」が7割、「普通」を含めると9割の方が十分という結果でした。

設問⑪の「当院での診察・検査を勧めますか?」については(グラフ3)、中津病院を「勧める」「どちらかといえば勧める」を合わせて8割程度あり、私たちにとって大変励みになりました。

新任部長紹介

済生会中津病院



Tetsuya Ueda

1972年生まれ、大阪府羽曳野市出身
1996年京都大学医学部卒業
京都大学胸部疾患研究所、神鋼病院、大阪府済生会中津病院、京都大学大学院医学研究科博士課程、京都大学医学部研究生、北野病院を経て、2008年より現在に至る。
京都大学医学博士取得。専門はぜんそく、慢性咳嗽。

呼吸器内科 部長

うえだ てつや
上田 哲也

呼吸器の疾患は、ぜんそく・COPD(肺気腫)・睡眠時無呼吸症候群などの慢性疾患、肺炎・新型コロナウイルス感染症・肺結核などの感染症、肺がんなどの悪性疾患、間質性肺炎などの比較的まれな疾患と多岐に渡ります。肺がんをはじめとして、著しく治療が進歩しています。対象となる患者さんは非常に多いにもかかわらず、まだまだ専門の医師が足りていないといえます。幸いにして中津病院には多くの呼吸器内科医が在籍しており、かかりつけの先生や他の職種スタッフと連携を取りながら、質の高い医療を行うことができていると自負しています。患者さんの目線に立ち、安心して医療を受けてもらえるよう心掛けています。

循環器内科 部長

きじま よういち
木島 洋一



Youichi Kijima

中津病院で医師としての産声を上げさせていただき30年を経て、2022年8月より循環器内科部長の任を務めさせていただくこととなりました。この間、患者さんから多くのことを教えていただき、今日があることに心より感謝を申し上げます。循環器疾患の治療は日々進歩を重ねています。中津病院もそれに遅れることなく、時にその最前線からの叡智を臨床の場に反映してまいりました。一人でも多くの患者さんに最善の形で病と向き合っていける環境を整えたいという願いが我々の診療の原動力です。これからも日々研鑽し、皆様の人生の伴走者として寄り添わせていただければと願っています。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

1967年生まれ、大阪府大阪市出身
1993年3月神戸大学医学部を卒業
本院にて研修を開始し1995年6月より循環器内科を専攻
1997年神戸大学医学部付属病院にて臨床研究
2000年当院循環器内科に勤務

淀川区で

『まちのほけん室』を開催しました。

3月4日(土)に、淀川区田川にある中津病院の訪問看護ステーションサテライトを会場にして『まちのほけん室 田川』を開催しました。『まちのほけん室』事業は、①中津病院の患者さんの最も多い地域において保健事業を展開し、ソーシャルインクルージョン推進を掲げる済生会病院として、医療のみならず保健・福祉支援の機会を設ける、②SDGsの取り組み目標「全ての人に健康と福祉を」「住み続けられるまちづくりを」の視点で地域活動を推進する、③地域に密着した保健活動を通して、より強固な地域住民とのパートナーシップを形成するの3つのコンセプトのもと、かねてより計画されてきました。新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送っていましたが、この度ようやく第一回目の催しを開催することができました。

当日は中津病院のみならず、センター各施設のスタッフと共に、血圧測定・骨密度測定・血管年齢測定などの健康チェックを実施し、看護師・助産師・保育士による相談窓口を開設しました。天候にも恵まれ、土曜日の朝にもかかわらず、多くの近隣住民の方々にお立ち寄りいただきました。『まちのほけん室』事業は今回を皮切りに、今後も発展的に開催していく予定です。

近くにお住まいの皆様、次回『まちのほけん室』ぜひご参加ください。お待ちしております。

経営企画課 鳥居 大輔



中津病院訪問看護ステーションサテライト田川

〒532-0021
大阪市淀川区田川北2丁目5番31号
TEL:06-6105-1341 FAX:06-6372-0388
MAIL:houmonkango@nakatsu.saiseikai.or.jp
事業所番号276490076





済生会中津病院
2023年4月着任

新任 医師紹介



<p>消化器内科 副部長</p> <p>ふるまつ けいすけ 古松 恵介</p> <p>Message 一人一人の患者さんに最善の医療を提供できるよう頑張ります。</p> 	<p>脳神経内科 医師</p> <p>なんば ひろと 難波 広人</p> <p>Message 皆様により良い医療を提供できるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いします。</p> 	<p>循環器内科 医師</p> <p>かきざき しゅんすけ 柿崎 俊介</p> <p>Message 話しやすい医師を目指します。よろしくお願いします。</p> 	<p>循環器内科 医師</p> <p>ふくやま ゆうすけ 福山 裕介</p> <p>Message 再度、中津で循環器診療に携わることができうれしく思います。</p> 	<p>腎臓内科 医師</p> <p>きたがわ さとし 北川 聡</p> <p>Message 大阪で働くのが初めてなので楽しみにしています。慣れないことが多くご迷惑をお掛けするかもしれませんが、よろしくお願いします。</p> 
<p>膠原病内科 医師</p> <p>まつもと りゅうじ 松本 竜司</p> <p>Message 患者・家族の皆様により良い医療を提供できるように精進します。どうぞよろしくお願いします。</p> 	<p>外科 医師</p> <p>あさくら ゆう 朝倉 悠</p> <p>Message 誠実な対応を心掛け、取り組みます。</p> 	<p>外科 医師</p> <p>むらた こういち 村田 晃一</p> <p>Message 皆様に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いします。</p> 	<p>脳神経外科 医師</p> <p>おおにし ようへい 大西 洋平</p> <p>Message 脳神経外科の発展と地域の患者さんの安心に寄与できるよう頑張ります。</p> 	<p>整形外科 医師</p> <p>きのした たくや 木下 拓也</p> <p>Message 患者さん一人一人に合った診療を提供できればと思います。</p> 
<p>整形外科 医師</p> <p>やました しゅんや 山下 竣也</p> <p>Message 皆様のお力になれるように頑張ります。</p> 	<p>心臓血管外科 医師</p> <p>ふじもと まさと 藤本 将人</p> <p>Message 急性期病院の心臓血管外科における患者さん満足度No.1を目指して懸命に勤務する所存です。</p> 	<p>呼吸器外科 医師</p> <p>まつむら こう 松村 考</p> <p>Message 患者さんに寄り添った医療を提供できるよう努めます。</p> 	<p>眼科 医師</p> <p>こばやし ひとみ 小林 瞳</p> <p>Message 皆様のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いします。</p> 	<p>産婦人科 医師</p> <p>かすや かなこ 粕谷 香南子</p> <p>Message 最適な医療を提供できるように努めます。よろしくお願いします。</p> 
<p>泌尿器科 医師</p> <p>たかはし のぶしげ 高橋 信滋</p> <p>Message 患者さん一人一人が納得できる医療を提供できるように頑張ります。</p> 	<p>放射線診断科 医師</p> <p>ひらかわ きょうこ 平川 恭子</p> <p>Message 適切な診断のために頑張っていきます。</p> 	<p>放射線診断科 医師</p> <p>たけうち まきこ 竹内 真規子</p> <p>Message 画像診断を通じて、皆様により良い医療を提供できるよう努めます。</p> 		

一生懸命頑張ります！
よろしくお願いします。

<p>消化器内科</p> <p>1年目内科専攻医 ふくい さくら 福井 さくら</p>	<p>消化器内科</p> <p>2年目内科専攻医 にしだ こうし 西田 紘司</p>	<p>消化器内科</p> <p>2年目内科専攻医 しろ たかひろ 城 貴裕</p>	<p>消化器内科</p> <p>3年目内科専攻医 たなか こうき 田中 康貴</p>	<p>消化器内科</p> <p>3年目内科専攻医 ねごろ かずき 根来 和輝</p>	<p>循環器内科</p> <p>3年目内科専攻医 たかた かずき 高田 一輝</p>	<p>呼吸器内科</p> <p>1年目内科専攻医 ふじもと さやか 藤本 さやか</p>	<p>呼吸器内科</p> <p>1年目内科専攻医 ほり やすたか 堀 靖貴</p>	<p>呼吸器内科</p> <p>3年目内科専攻医 きたがわ れいな 北川 怜奈</p>	<p>糖尿病内分泌内科</p> <p>1年目内科専攻医 つるた めい 鶴田 芽依</p>	<p>糖尿病内分泌内科</p> <p>2年目内科専攻医 いそがい のぶき 磯貝 暢希</p>	<p>腎臓内科</p> <p>1年目内科専攻医 おか ゆりか 岡 侑里佳</p>	<p>腎臓内科</p> <p>1年目内科専攻医 なかざわ ふうか 中澤 風香</p>	<p>腎臓内科</p> <p>1年目内科専攻医 ひしだ しんじ 菱田 真司</p>
<p>血液内科</p> <p>2年目内科専攻医 やまかわ かなえ 山川 佳苗</p>	<p>血液内科</p> <p>3年目内科専攻医 しおみ いちろう 塩見 一郎</p>	<p>小児科</p> <p>3年目専攻医 さかき たつや 榊 辰也</p>	<p>皮膚科</p> <p>2年目専攻医 うえだ まりな 上田 真里奈</p>	<p>外科</p> <p>1年目専攻医 うえだ けんた 上田 健斗</p>	<p>整形外科</p> <p>1年目専攻医 かわた けいじろう 川田 啓二郎</p>	<p>整形外科</p> <p>1年目専攻医 あきづき ゆういち 秋月 悠一</p>	<p>整形外科</p> <p>3年目専攻医 やなぎ えりき 柳 笑力</p>	<p>産婦人科</p> <p>2年目専攻医 たさか けいたろう 田坂 佳太郎</p>	<p>泌尿器科</p> <p>3年目専攻医 にしお きょうすけ 西尾 恭介</p>				

公式ホームページ&SNSで最新情報をチェック! //

済生会中津病院公式ホームページ

済生会中津病院からの「重要なお知らせ」や毎月の外来担当医師一覧をはじめ、外来・入院のご案内や診療時間、各診療科の紹介などを掲載しています。本誌裏表紙の二次元コードからアクセスください！
また、広報誌「ikiikiNakatsu」もホームページで読むことができます。ぜひご覧ください。

広報誌「ikiikiNakatsu」はこちらからご覧いただけます。



公式SNSアカウント

済生会中津病院での取り組みや活動、医療に関する情報などをお伝えしています。また、毎週「外来休診のお知らせ」を掲載していますので、ぜひチェックしてみてください。フォロー、いいね、をしていただけると嬉しいです！



中津病院 で 検索

教えて？
お薬のこと

Drag Topics

薬剤部 薬剤師 山本 聖子

お薬の飲み残しはありませんか？

薬を毎日きちんと飲んでいても残ってしまうことはありませんか。うっかり飲み忘れたり、自分の判断で飲むのを止めてしまったり、錠剤が飲みづらかったりと、薬を飲み残す理由はさまざまです。

薬は指示通りに正しく飲んでいないと、症状が改善せず治療が長引くこともあり、患者さんにとって良くありません。薬がたくさん残っていると、飲み間違いの原因にもなります。

困ったときは、医師や薬剤師に相談！

薬の飲み残しは国の医療費増大の要因になっていると言われ、社会問題になっています。お薬を返品いただくことはできませんが、患者さんの服薬の状況に合わせて、診察の時に薬の量を調整したり、新たな薬の処方控えたりすることができます。お渡しする薬の量が減ることで、お薬代が節約できます。

お薬を安心して正しく飲むために、飲み忘れが多かったり飲みにくかったり、困ったことがあれば、医師や薬剤師に相談してみましょう。

地域連携医のご紹介



中津病院の地域連携医としてご協力いただいている先生方をご紹介します。

おおた内科クリニック

診療科目：内科

ACCESS

〒532-0033
大阪府大阪市淀川区新高3丁目6-17
三国駅前クリニックモール 2階
TEL 06-6150-2888

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	/	●	●	●	/
14:30~19:00	●	●	●	●	●	/	/

受付時間：午前11:30まで/午後18:30まで
休診日：水曜午前、土曜午後、日曜、祝日



院長
太田 一成 先生



当院は阪急三国駅から徒歩2分に位置する内科クリニックです。複数の科を有する医療モールの中にあります。

専門である腎臓内科を中心に、内科一般の診療を行っています。特に糖尿病・高血圧症・脂質異常症・高尿酸血症などの生活習慣病の予防と治療に力を入れています。

どの診療科を受診すればいいのか分からない場合にも、お気軽にご相談ください。小さな不安や疑問でも問題ありません。丁寧にお話を聞きながら診察します。必要時には高度医療施設をご紹介して、適切な診療科への橋渡しを行います。

地域のかかりつけ医として貢献できるように、日々の診療に真摯に取り組んでいく次第です。スタッフ一同、受診をお待ちしています。

医療法人桜会 かめいクリニック

診療科目：膠原病・リウマチ科、内科

ACCESS

〒561-0851
大阪府豊中市服部元町2丁目1-28
TEL 06-4866-7110

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●	/
往診	○	○	/	○	○	/	/
16:00~19:00	●	●	/	●	●	/	/

休診日：水曜午後・土曜午後・日曜・祝日



院長
亀井 哲 先生



当院は服部天神駅徒歩3分に位置し、膠原病・リウマチ内科と一般内科を軸に外来診療と訪問診療を行なっています。母校の東京大学や都立病院での経験を生かし、関節リウマチや膠原病の専門的な診断・治療に力を注いでいます。関節リウマチについては、関節エコー検査を駆使した早期診断ときめ細やかなフォローを心掛けており、生物学的製剤の投与など、最新の知見に基づいた医療を提供しています。

困っている方の窓口として、的確な診断を行い最適な治療を選択することを大切にしています。ご年齢や症状にかかわらず、気になることがあればお気軽にご相談ください。